産業建設委員協議会記録

開 会 年 月 日	令和 5 年 6 月 29 日
開 会 時 刻	午前10時27分
閉 会 時 刻	午前10時37分
出 席 委 員 名	◎野崎隆太 ○野口佳子 三野泰嗣 井村貴志
	上村和生 北村 勝 吉井詩子 宿 典泰
	品川幸久 議長
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	—
担 当 書 記	森田晃司
協 議 案 件	1 上下水道部庁舎の建設について《報告案件》
	2 伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員の推薦について
説 明 員	上下水道部長、上下水道部次長、上下水道総務課長、
	上下水道総務課副参事、資産経営部長、営繕課長、その他関係参与

協議経過

野崎委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、直ちに会議に入り、「上下水道部庁舎の建設について」を協議した。

次に、「伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員の推薦について」を議題とし、令和4年12月12日の本協議会において野崎委員長を推薦決定している伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員について、その任期が令和5年8月30日までであるため、新任期の役員に改めて野崎委員長を推薦することを決定し、協議会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開会 午前10時27分

◎野崎隆太委員長

ただいまから産業建設委員協議会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立しております。

本日御協議願います案件は、報告案件として「上下水道部庁舎の建設について」及び「伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員の推薦について」であります。

議事の進め方につきましては、委員長に御一任を願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

◎野崎隆太委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

【上下水道部庁舎の建設について《報告案件》】

◎野崎隆太委員長

それでは報告案件の「上下水道部庁舎の建設について」当局から報告をお願いします。
上下水道部長。

●成川上下水道部長

本日は大変御多用のところ、産業建設委員会に引き続き、産業建設委員協議会を開催いただきまして、誠にありがとうございます。

本日の案件は、ただいま委員長から御案内がありましたとおり、「上下水道部庁舎の建設について」の報告案件1件でございます。

詳細につきましては、担当部署より御説明申し上げますので、よろしく願いいたします。

◎野崎隆太委員長

上下水道総務課副参事。

●北村上下水道総務課副参事

それでは、上下水道部庁舎の建設につきまして、御説明いたします。

資料1を御覧ください。

始めに、1、「建設スケジュール」を御覧ください。

昨年度、今後、解体する小俣浄化センターについて、アスベスト等含有調査及び解体工事設計を完了し、令和5年度は駐車場を含めた新庁舎の建設工事設計、解体工事、地質調査を実施してまいります。

令和6年度から建設工事を進め、令和8年1月から新事務所での業務開始を予定しております。

次に2の「契約状況」でございます。

記載のとおり、今月、上下水道部庁舎建設工事設計業務委託と小俣浄化センター解体工事について契約を締結しました。

庁舎建設工事設計業務委託の契約の相手方は、株式会社山本設計で、契約金額は3,778万1,700円、履行期限は令和6年3月13日を予定しております。

小俣浄化センター解体工事の契約の相手方は、西邦・宮本特定建設工事共同企業体で、契約金額は3億5,750万円、工期末は令和6年1月11日を予定しております。

次に2ページを御覧ください。

現時点では設計・解体工事を進めている段階のため、概算事業費の変更は行っておりませんが、御参考までに昨年2月に本協議会へ御報告いたしました概算事業費と財源を記載しております。

事務所などの建築費等で約10億円、浄化センター解体費で約4億円、総事業費は合計で約14億3,000万円を見込んでおります。財源については、企業債を充当することになりますが、下水道事業債については通常の管渠整備と同様、交付税の措置を受けることができます。

また、資料中央には庁舎建設予定地の位置図を記載しております。

なお、設計業務にて作成を進めてまいります平面図・外観パースにつきましては、固まり次第、改めて御報告させていただく予定でございます。

以上で、「上下水道部庁舎の建設について」の説明を終わります。よろしく御願い申し上げます。

◎野崎隆太委員長

本件は報告案件ではありますが、特に御発言がありましたらお願いします。

宿委員。

○宿典泰委員

今、財源の話もしていただいたんですけども、具体的には企業債が幾らで一般財源が幾らかちよっと教えてください。

◎野崎隆太委員長

上下水道総務課副参事。

●北村上下水道総務課副参事

おっしゃっていただきました財源のところですか。基本的にはほぼ企業債ということになります。ただ、備品と消耗品費とそういったところにつきましては、起債の対象外ということで、そちら一般財源ということで対応したいと考えております。以上でございます。

◎野崎隆太委員長
宿委員。

○宿典泰委員
数字を知りたいんですけど。

◎野崎隆太委員長
上下水道総務課副参事。

●北村上下水道総務課副参事

すみません。概算事業費の14億3,000万円のうち、一番下に「その他（備品等）」ということで記載させていただいております、こちらの1,800万円を一般財源ということで、14億1,200万円を基本的に起債ということで考慮しております。以上でございます。

◎野崎隆太委員長
宿委員。

○宿典泰委員
起債から交付税措置はどれぐらいを受けられるんですか。

◎野崎隆太委員長
上下水道総務課長。

●中山上下水道総務課長

上水道事業のほうに関しましては、交付税措置というものはございませんが、こちらに記載しております下水道については、理論上42%でございます。以上です。

◎野崎隆太委員長
宿委員。

○宿典泰委員
ありがとう。

解体費用が3億5,700万円ということですのでごく大きな数字だろうなと思って内容を聞いておいたら、随分地下に埋まっておる部分もあってということもお聞きをしたんですけど、その解体工事で地下の部分の解体があるということは、ここで書かれておる地質調査

というのが必要なかどうか、ちょっと私は素人なので、解体の時点でどれぐらい強度があるのか、地質的には問題があるかないかというようなことが分かるんじゃないかなと、こんなことを思うんですけども、そのあたりなんか地質の地盤、きちっと分かってみえるんやったら教えてください。

◎野崎隆太委員長
営繕課長。

●前田営繕課長

地質調査につきましては、今度建設する建物の支持を持たせる地質の調査が必要になってきますので、今回解体とは関係なしに地質調査はどうしても必要になってくると考えております。以上でございます。

◎野崎隆太委員長
宿委員。

○宿典泰委員

言い方がまずかったかな。

一般的な地盤があって、そこへ物を建てるということであれば地質調査をしていくということになるので、あなたが言われとるようなことでいいんやけれども、今回の現場はどうも地下の部分が相当何メートルもあって、そこを解体ということであれば、当然、そこ全部掘り起こしてやるわけやから、それについての地質調査っていうのは改めてもう本当に最小で済むんじゃないかなっていうことを申し上げとるんですけど。

◎野崎隆太委員長
営繕課長。

●前田営繕課長

場所につきまして最小の箇所数で、今現在2か所を考えております。

それで、掘り返したところに関しては埋戻しをすることになると思うんですけども、そちらについてはちょっと建物を建てるだけの体力はちょっと期待できませんので、その下のどこを支持層にするかとかいうちょっと調査をさせていただきたいと思っております。以上でございます。

◎野崎隆太委員長
宿委員。

○宿典泰委員

地質調査の予算はどれぐらいでしたか、ここに載っておるんですか。

◎野崎隆太委員長

上下水道総務課副参事。

●北村上下水道総務課副参事

地質調査の予算につきましては当初令和5年度に計上させていただいております。金額といたしましては約960万円でございます。以上でございます。

◎野崎隆太委員長

宿委員。

○宿典泰委員

そうすると2か所ぐらいで960万円ぐらいかかるという意味で捉えてよろしいでしょうか。

◎野崎隆太委員長

営繕課長。

●前田営繕課長

2か所で一応960万円という今想定で予算を上げております。以上です。

○宿典泰委員

はい、ありがとう。

◎野崎隆太委員長

よろしいですか。

他に御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎野崎隆太委員長

御発言もないようですので、本件についてはこの程度で終わります。

【伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員の推薦について】

◎野崎隆太委員長

次に、「伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員の推薦について」御協議願います。

伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員1名については、慣例により当委員会の委員長が就任することとなっております。

なお、本件は令和4年12月12日の本協議会において、小職を推薦決定をいただいておりますが、その任期が令和5年8月30日までであるため、改めて新任期における役員1名の推薦者について御協議をお願いするものです。

お諮りいたします。

伊勢南島線道路改良促進期成同盟会役員につきましては、引き続き小職を推薦することに決定をいたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎野崎隆太委員長

御異議なしと認めます。そのように決定をいたしました。

以上で御協議願います案件は全て終わりましたので、これをもちまして産業建設委員協議会を閉会いたします。

閉会 午前10時37分